

おいもさん 見つけたよ

久井認定こども園の子どもたちが芋掘りに挑戦。サツマイモを傷つけないように、周りの土を優しくよけて収穫しました（10/16 久井認定こども園）



- 平成30年7月豪雨で被災された方への支援制度をお知らせします……………2
- 市立幼稚園の園児の定期募集……………10
- イベント情報……………11
- 生活情報掲示板……………14

## 国民健康保険・後期高齢者医療保険・介護保険の加入者の医療費などを免除

豪雨により被災した国民健康保険・後期高齢者医療保険・介護保険の加入者の医療費・介護サービス費(一部負担金)を免除します。また、すでに支払った場合は還付します。

### 医療費などの免除

医療機関や介護サービス事業所などの窓口で申し出れば、医療費・介護サービス費(一部負担金)が免除されます。

※後日、市から確認を行う場合があります。

### 医療費などの還付(すでに支払った場合)

**申請期限** 支払った日の翌日から2年を経過するまで

**受付場所** 保険医療課、高齢者福祉課(いずれも市役所本庁1階)、各支所

**用意する物** 医療機関などの領収書、被保険者証、通帳、印鑑、被災(り災)証明書など

※被災状況により用意する物が異なります。詳しくは問い合わせてください。

☎保険医療課(国民健康保険について) ☎0848・67・6050 (後期高齢者医療保険について) ☎0848・67・6056  
高齢者福祉課(介護保険について) ☎0848・67・6240

**免除・還付の対象となる期間** 7月5日(木)～12月31日(月)

**対象者** 国民健康保険・後期高齢者医療保険・介護保険の加入者で次のいずれかに該当する人

- ①住宅が全半壊、全半焼、床上浸水またはこれに準ずる被災をした人
- ②主たる生計維持者が死亡または治療に1カ月以上を必要とする重篤な傷病を負った人
- ③主たる生計維持者の行方が不明な人
- ④主たる生計維持者が業務を廃止・休止した人
- ⑤主たる生計維持者が失職し、現在収入がない人

### 次の費用は免除・還付の対象となりません

入院・入所したときの食費や居住費、はり・きゅう・マッサージ・整骨院などの施術費用など

## 被災した住宅などの解体・撤去費用を償還します

被災した住宅などの建物や災害で発生した土砂混じりのがれきを解体・撤去した人へ、かかった費用を償還します。

**申請期限** 来年2月28日(木)まで

**受付場所** 災害廃棄物対策チーム(市役所本庁4階)、各支所

**対象** 被災した建物や土地などの所有者で、すでに建物やがれきを解体・撤去した人(所有者から委任を受けた人を含む)

**対象となる費用**

- ①半壊以上の住宅(店舗兼住宅を含む)の解体・撤去費用
- ②半壊以上と認められるもので、二次災害の危険や生活環境の保全上支障となる建物(空き家、倉庫などを含む)の解体・撤去費用

③宅地などの民有地に堆積した土砂混じりのがれき(土砂のみは除く)の撤去費用

※詳しくは問い合わせてください。

**償還額** 申請金額または市が定める基準で計算した額のうち、いずれか低い額

**用意する物** 本人確認書類、印鑑、被災(り災)証明書、登記事項証明書、施工前・中・後の写真、建物の配置図、撤去などに関する書類(契約書・領収書・工事費用内訳書・マニフェスト・計量伝票など)

※解体の場合は、解体証明書、固定資産公課証明書が必要。

☎災害廃棄物対策チーム(☎0848・67・6157)

## ひとり親家庭等医療費受給者証・ 重度心身障害者医療費受給者証の交付要件を緩和

被災者支援のため、ひとり親家庭等医療費受給者証、重度心身障害者医療費受給者証の交付要件を緩和します。次の全ての条件を満たす人には、所得に関わらず受給者証を交付します。

	ひとり親家庭等医療費受給者証	重度心身障害者医療費受給者証
条件	①平成12年4月2日以降に生まれた子を養育し、配偶者または事実上の婚姻関係にある相手がいない ②豪雨災害で住宅が半壊以上の被害を受けた ③所得制限により、ひとり親家庭等医療費受給者証を持っていない	①身体障害者手帳1～3級または療育手帳④・A・⑥を持っている ②豪雨災害で住宅が半壊以上の被害を受けた ③所得制限により、重度心身障害者医療費受給者証を持っていない
申請期限	被災した日から1年を経過するまで	
受給者証の有効期限	被災した日から来年6月まで	
受付場所	子育て支援課(市役所本庁2階)、各支所	社会福祉課(市役所本庁1階)、各支所
用意する物	被災(り災)証明書、受給対象者の健康保険証	
	乳幼児等医療費受給者証(持っている人)	印鑑
問い合わせ先	子育て支援課(☎0848・67・6045)	社会福祉課(☎0848・67・6060)

## 被災者の生活支援や見守りを行う 地域支え合いセンターを開設

豪雨災害で被災した人の生活支援や孤立防止のための見守りなどを行う「地域支え合いセンター」を本郷福祉センターに開設しました。

センターでは豪雨災害に関する困り事などの相談に応じる相談員が市や県の関係部局などと連携を取り、相談者を支援します。また、応急仮設住宅やみなし仮設住宅などを訪問し、生活上の相談に応じたり、被災者向けの情報を提供したりします。

困り事や心配事があれば、気軽に相談してください。

※相談員は相談員証を携帯しています。

開所日時 月～金曜日(祝日を除く)9時～17時

ところ 本郷福祉センター(下北方一丁目)



▲地域支え合いセンターのある本郷福祉センター



▲相談員がさまざまな相談に応じます

☎地域支え合いセンター(☎080・8244・0835)

## ご支援いただいた皆さまを紹介します

このたびの豪雨災害では、たくさんの企業・団体・個人から温かい支援をいただいています。感謝の意を込めて、支援いただいた皆さまを順次、紹介します。(順不同・敬称略)

### ●寄付金・見舞金

【個人】築島求▽水口律子▽板垣慎太郎▽光安竜一▽川口博史【企業・団体】公益財団法人中国労働衛生協会▽学校図書株式会社▽松川町役場職員一同▽三原高校同窓会関西支部▽日本共産党中央委員会▽長崎市役所▽浪江町公営団地等自治会有志一同▽益田市役所▽宮浦中学校共同研究部・生徒会執行部▽マリンバの響きメキシコ文化交流実行委員会▽「OCC」みはら実行委員会▽株式会社ジェイ・エス・エス▽株式会社西川ビッグオーシャン▽関西住建株式会社▽三原市建設協会▽新宮ロータリークラブ▽真岡ロータリークラブ▽国際ソロプチミスト三原▽ANAホールディングス株式会社▽三原浮城ライオンズクラブ▽株式会社エプリアン▽カルビー株式会社中四国支店▽浅尾繊維工業株式会社▽株式会社データーホライゾン▽株式会社イズミ▽三原市歯科医師会▽マックスバリュ西日本株式会社▽広島県葉業株式会社▽三原パイロットクラブ▽日

本賃貸保証株式会社▽株式会社ジエイアルサービスネット広島▽チャリティーバザーふれあいまつり実行委員会▽宮古市役所▽東京三原会▽表示灯株式会社▽第19回ひろしまハーモニーカ・フェスティバル▽公益財団法人風に立つライオン基金▽フルーツ山梨農業協同組合代表理事組合長中澤昭▽三原市選挙管理委員会

### 寄付金・見舞金の総額

8760万6834円(10月17日時点)

### ●支援物資

【個人】野崎万里子▽木内めぐみ▽岡畠咲▽二村尚加▽宇高友里恵▽石原華奈絵▽木之下里英▽西原純▽眞田惣行【企業・団体】日本水工設計株式会社広島支社▽三原浮城ライオンズクラブ▽株式会社エゴシヤイン▽株式会社ブルーキャピタルマネジメント▽株式会社エバルス営業本部尾三支店▽杏林製菓株式会社▽ティーエスアルフレッサ株式

会社東広島支店▽マツダ株式会社▽一般財団法人ロングステイ財団▽曹洞宗大本山總持寺▽大日本印刷株式会社▽興銀リース株式会社▽株式会社ZOO▽ひたちなか未来の会代表吉原雄一▽岩谷産業株式会社▽株式会社石垣

### ●給水・災害廃棄物収集などの応援

【企業・団体】福山市上下水道局▽三次市水道局▽庄原市水道局▽下関市上下水道局▽山口市上下水道局▽防府市上下水道局▽周南市上下水道局▽下松市上下水道局▽長崎市上下水道局▽佐世保市水道局▽大村市上下水道局▽松浦市上下水道課▽壱岐市上下水道課▽川棚町水道課▽福岡市水道局▽佐賀市上下水道局▽新宮市水道事業所▽岡山市水道局▽徳島市水道局▽高槻市水道部▽茨木市水道部▽八尾市水道局▽寝屋川市上下水道局▽阪神水道企業団▽宝塚市上下水道局▽加古川市上下水道局▽川西市上下水道局▽佐用町上下水道課▽フジ地中情報株式会社広島支店▽三

原管工事業協同組合▽株式会社サービスタワー▽尾道市水道局▽公益社団法人日本水道協会▽一般社団法人全国清掃事業連合会会長三井崇裕▽三原市清掃事業協同組合理事長川口和弘

### ●災害ボランティア

延べ1万211人(10月19日時点)

(来月号に続きます)

各地から集まった給水車(市役所本庁駐車場/7月21日撮影)



## 高坂町と鷺浦町に 地域おこし協力隊員 が着任



▲高坂町で活動する高掛さん(左)と鷺浦町で活動する北野さん(右)

市は先月1日、高坂町と鷺浦町に地域おこし協力隊員をそれぞれ配置しました。隊員は最長3年の任期で、地域の資源を生かした活性化に取り組みます。

高坂町で活動するのは三原市出身で千葉県市川市に居住していた高掛智朗さん。ITや広告関連の仕事をしてきた経験を生かし、地域資源のブランド化を進めていきます。

鷺浦町で活動するのは大阪府富田林市出身の北野凜央さんで、地域の住民組織などと連携し、地元のイベントの



▲グループごとにまとめた意見を発表する参加者

## 新図書館と広場の活用 についてワークショップ を開催

☎地域企画課

☎0848・67・6184

運営や島の情報発信などを行なっていきます。

依頼状の交付式で、高掛さんは「高坂町の自然環境や農産物などを生かし、観光による地域づくりを進めたい」、北野さんは「まずは鷺浦町のことを良く知り、将来的には自転車に興味の人に島を訪れてもらえるような仕組みを作りたい」と、それぞれ抱負を語りました。

市は、駅前東館跡地に整備する図書館と広場の活用・運営方法について市民が話し合う全3回のワークショップを開催しました。

高校生を含む延べ78人の市民が参加し、グループごとに図書館と広場の使い方やあったら良いと思う設備などについて意見をまとめました。

参加者からは「図書館には無料で使えるインターネットの環境を整備してほしい」「散歩や休憩ができ、緑のある広場にはどうか」「広場はマルシェや青空図書館など、何らかのイベントができる場所にすべき」などの意見が出されました。

市は、参加者の意見も参考に図書館と広場を活用・運営していきます。

☎経営企画課

☎0848・67・6009

## 料理人の熊谷喜八さんが 三原市ふるさと大使に

市と商工会議所、観光協会などをつくる三原市ふるさと情報発信事業推進協議会は先月17日、日本を代表する料理人でレストラン「KIHACHI」創業者の熊谷喜八さんに三原市ふるさと大使を委嘱しました。

熊谷さんは平成27年度から観光協会などと連携し、三原の食材を使ったメ



▲天満市長と握手を交わす熊谷喜八さん

ニューの開発や食事会を開くなど、「食」を中心とした市の魅力発信に携わってききました。

天満市長から委嘱状を受け取った熊谷さんは「三原には自然もあり、素材もある。料理人として、それらを生かせるようにお手伝いしていきたい」と抱負を語りました。

市のふるさと大使は熊谷さんを含めて、15人と1組。ふるさと大使の皆さんには、市のイメージアップのために情報発信をしてもらったり、産業・観光などの振興のために助言をしてもらったりしています。

☎観光課

☎0848・67・6015



## マイナンバーカードがあれば コンビニなどで証明書が取得できます



マイナンバーカードを利用して、コンビニエンスストアやイオン三原店で住民票の写しなどの各種証明書を取得できます。

※マイナンバーカードの発行には申請から1カ月半程度かかります。早めに申請してください。

### 取得できる証明書の種類と手数料など

種類	利用時間	手数料
住民票の写し	毎日6:30～23:00 ※年末年始を除く。	200円
住民票記載事項証明書		
印鑑登録証明書		
課税台帳記載事項証明書(所得証明書)	月～金曜日 9:00～17:00 ※祝日、年末年始を除く。	450円
戸籍証明書(全部事項証明書・個人事項証明書)		
戸籍の附票の写し		

### 市役所で顔写真を撮って マイナンバーカードが申請できます

市役所に設置しているタブレット端末で、マイナンバーカードの申請に必要な顔写真の撮影と申請手続きができます。操作は職員が補助します。気軽に利用してください。

とき 来年2月末まで 9時～16時30分

ところ 市民課(市役所本庁1階)

用意する物 本人確認ができる物(※1)とマイナンバーカード交付申請書(持っている人)

※1 運転免許証・パスポートなどの官公庁が発行した顔写真付き証明書の場合は1点、健康保険証・年金手帳・母子健康手帳・学生証などの場合はこれらのうち2点が必要です。

### サン・シープラザでの証明書交付業務は 来年5月に終了します

来年5月の新庁舎開庁に合わせ、サン・シープラザでの証明書交付業務を終了します。これに伴い、土・日曜日に窓口で証明書を取得することができなくなります。マイナンバーカードを利用した証明書交付サービスを利用してください。

☎市民課 ☎0848・67・6047

## 市民ギャラリー企画展 入場料無料

### 三原の美術 —近年の収蔵品から—

### 特集展示 没70年 清水南山の知られざる技

今年で没後70年を迎える三原市出身の彫金家・清水南山を中心に、画家はたもりこうとんの秦森康屯、和田 わだ みつぎ 貢、加納達則かのうたつゆり、染色家すぎたとみよの杉谷富代、版画家さきはたかずおの迫畑和生など、市にゆかりのある芸術家の作品や資料など約80点を展示します。

とき 10日(土)～25日(日) 9時～17時

※23日(金)は休館。

ところ 市民ギャラリー(ペアシティ三原西館2階)

#### 関連催事

#### ギャラリートーク

とき 10日(土) 11時～11時30分

内容 学芸員による作品の解説

☎文化課 ☎0848・64・9234



▲清水南山が東京美術学校時代に描いたデッサン画



▲秦森康屯が使用していたパレット

# うきしろエンジョイウォーキングの参加者を募集 ～三原うきしろポイント(総額)100万円分プレゼント!～

参加費無料

市は市民の皆さんの健康づくりと地元商店街が取り組む三原うきしろポイント事業を応援しています。

この一環として、期間中に継続してウォーキングに取り組んだ人へ、抽選で総額100万円分の三原うきしろポイントを進呈する「うきしろエンジョイウォーキング」を開催します。

期 間 12月10日(月)～来年2月20日(水)

賞 A賞(1人)10万円分、B賞(1人)5万円分、C賞(1人)3万円分、D賞(10人)1万円分、E賞(30人)5千円分、F賞(100人)3千円分

※参加者全員に参加賞があります。

対 象 18歳以上で三原うきしろWAONカードを持っている人

※カードは1枚300円。イオン三原店と市内の加盟店で販売しています。

参加・申し込み方法(次の①②のいずれか)

	①	②
参加方法	市が配布する活動量計 ※抽選で300人に進呈。 	スマートフォンのアプリ 
申し込み	11月26日(月)までにファクスで 申込書(経営企画課、保健福祉課、 各支所、市ホームページに用意)を 受託事業者フェリカポケットマー ケティング株式会社(☎050・31 53・7884)へ	12月9日(日) までに市ホーム ページから  ▲ホームページの 2次元コード

三原うきしろポイントとは

市内の加盟店で買い物や食事などに使用することができる市内限定のポイントです。

※詳しくは、ホームページ(<http://ukishirowaon.com/>)で確認してください。



▲三原うきしろWAONカード

☎経営企画課

☎0848・67・6270

## 12月4日～10日は人権週間です 人権週間記念講演会 **入場料無料**

人権尊重意識の高揚と豊かな市民生活の確立をめざして人権週間記念講演会を開催します。この機会に人権について考え、普段の生活を見つめ直してみませんか。

と き 12月8日(土)13時30分～15時

ところ リージョンプラザ 文化ホール

演 題 ダブルハッピーネス 辛さが2

倍なら楽しさも2倍!

講 師 トランスジェンダー活動家

すぎやまふみの  
杉山文野さん

定 員 400人(先着順)

※希望者は直接、会場へ。

☎人権推進課

☎0848・67・6044



▲杉山文野さん

## 中小企業優良従業員 表彰式・記念演奏会

**入場料無料**

市内の中小企業事業所の従業員として永年勤続し、勤勉で他の従業員の模範と認められる人を表彰します。表彰式の終了後、南小学校吹奏楽クラブの皆さんによる記念演奏を行います。

と き 28日(水)15時～16時

※演奏会は15時40分から。

ところ 中央公民館 中講堂

※一般の人でも入場できます。希望者は直接、会場へ。

☎商工振興課

☎0848・67・6072

## きれいな三原まちづくり表彰の受賞者が決定

市では地域の環境美化や自然環境の保護・保全に貢献した人・団体を表彰しています。今年度の受賞者をお知らせします。

### ●きれいな三原まちづくり表彰

団体名	主な活動内容
第一中学校	通学路の清掃
糸崎小学校	
木原小学校	

### ●奨励賞

団体名	主な活動内容
三原掃除に学ぶ会	公衆トイレ清掃や清掃実習
夢拾い三原支部	JR三原駅周辺のごみ拾い
元気さざしま協議会環境美化班	佐木島の景観美化
広島経済同友会三原支部	三原城跡の堀の清掃
くるたに景観を守る会	市道や河川の清掃、花の植栽

生活環境課 ☎0848・67・6194

## 11月は児童虐待防止推進月間 いちはやく知らせる勇気 つなぐ声

児童虐待はより早く発見し、対処することが重要です。あなたからの相談が、子どもを救う手掛かりになります。

児童虐待専用通告電話(24時間) ☎0848・67・6088

子育て相談電話(保健福祉課) ☎0848・67・6217

児童相談所全国共通ダイヤル ☎189

※近くの児童相談所につながります。

### 児童虐待問題講演会 入場料無料

とき 22日(木)15時~16時30分

ところ 市民福祉会館5階 大会議室

演題 子どもを虐待から守るために!

一人ひとりができること

講師 広島文教女子大学准教授

清水克之さん

定員 150人(先着順)

※希望者は直接、会場へ。



▲清水克之さん

保健福祉課

☎0848・67・6217

入選 砂田彩桜(糸崎小)、藤田宙翔(西小)、大久保有弥(沼田西小)、吉村光永(須波小)、横田蓮(久井小)、湯川世莉(奈大和小)、柴野結南(第二中)



「本当にゴミですか?」リサイクルに協力! 國貞永遠(中之町小)



「なぜここに捨てる?」若嶋駿成(三原小)



「失って気付く命の水」高原夕城斗(広島大学附属三原中)



「ホタルが喜ぶ川」中谷龍人(久井小)

### ●絵画部門

今年度の各コンテンツの入賞者をお知らせします。(敬称略)  
◆みはら環境写真・絵画コンテスト(応募総数751点)  
特選作品

## 平成30年度みはら環境写真・絵画コンテスト、緑のカーテンコンテストの入賞者が決定

●写真部門  
入選 林和雄(西野)  
※このほか特別賞23点が選ばれました。  
◆みはら緑のカーテンコンテスト(応募総数15点)



▲優秀賞  
本郷幼稚園



▲優秀賞  
霜中 なおみ(須波)



▲最優秀賞  
三原小学校

※このほか特別賞3点が選ばれました。

### ●作品の展示

とき 11日(日)まで9時~20時30分

ところ 市民ギャラリー(ペアシティ三原西館2階)

### ●生活環境課

☎0848・67・6194



生涯活躍を応援します

市民の皆さんが仕事や学び、趣味などを通じて、生涯にわたって活躍できるまちづくりを進めています。

県大教養スクール

「学びのトビラ」の受講生を募集 受講料無料

市民の皆さんの学びを応援するため、県立広島大学と連携して教養講座を開催します。  
 ところ 県立広島大学三原キャンパス  
 対象 40歳以上  
 定員 100人(申し込み先着順)

※7回連続の受講をお勧めします。  
 申し込み 11月14日(水)までに、電話、ファクスまたはEメールで経営企画課(☎0848・67・6270 FAX 0848・64・7101) keiei.kikaku@city.mihara.hiroshima.jpへ

	テーマ	講座名・内容	とき	講師
①	充実	■オリエンテーション&スタート講座 ～生活満足度向上につながる楽しみ方や時間の使い方、これからの生き方について～	11月17日(土) 10時～12時	県立広島大学 講師 高木雅之さん
②	スポーツ	■ダーツで健康 ～ダーツゲームによる認知症予防講座(スポーツ実習)～	12月1日(土) 10時～12時	県立広島大学 教授 飯田忠行さん
③	貢献	■コミュニティカフェへの誘い ～コミュニティカフェや認知症カフェを通じた地域貢献について～	12月8日(土) 10時～12時	県立広島大学 教授 西田征治さん
④	お金	■安心したセカンドライフ(金融編) ～遺産・遺言・相続などこれからのマネープランについて～ ※エンディングノートを進呈します。	12月15日(土) 10時～12時	(株)広島銀行アセットマネジメント部担当部長 近清裕司さん
⑤	知識	■介護の予備知識 ～いざというときに役立つ介護の予備知識～	1月12日(土) 10時～12時	県立広島大学 准教授 國定美香さん
⑥	おしゃれ	■美活 アンチエイジング ～表情アップに口腔ケア、身だしなみ・姿勢・立ち振る舞いアドバイス～	1月26日(土) 10時～12時	県立広島大学 准教授 梅井凡子さん
⑦	健康	■これからのシニアのルール ～これからの生活を健康に過ごすアドバイス、講座のまとめ・振り返り～	2月2日(土) 10時～12時	県立広島大学 教授 田中 聡さん

ミハラシニア編集室のメンバーを募集

カメラやデザインなどの趣味を生かしながら情報誌を制作する「ミハラシニア編集室」のメンバーを募集します。参加者は編集室での活動を始める前に、専門家から写真撮影や取材のポイントなどを学ぶ講座を受講します。  
 ※情報誌には、市民の皆さんの活動の様子や、新たな体験・発見につながる情報など、

生涯活躍に関する記事を掲載する予定です。  
 ところ コネクト(城町一丁目)  
 定員 10人(申し込み先着順)  
 申し込み 11月26日(月)までに、電話、ファクスまたはEメールで①名前②住所③電話番号をミハラシニア編集室事務局(☎FAX兼用 0848・29・9550) info@mirai-dear.orgへ

■編集室のメンバーが受講する講座

	テーマ	内容	とき(予定)	講師
①	企画・デザイン	企画を立てる、デザインする ～伝える、届く、企画づくりのポイント～	12月1日(土) 13時～16時	(株)メディアーツ デザイナー 赤野有希さん、 NPO法人ひろしまジン大学 古川 智恵美さん
②	テキスト	想いを引き出し言葉で届ける ～事実を伝え、心に残る文章表現のポイント～	12月15日(土) 13時～16時	ザ ビッグイシュー ジャパン The Big Issue Japan エディター 草間 さゆりさん
	カメラ	雰囲気伝える写真を撮る ～被写体の魅力を切り取るポイント～		ココロザシ応援プロジェクト フォトグラファー 反岡和宏さん
	取材	距離を縮めるインタビュー ～打ち解け、本音を引き出すポイント～		(株)中国新聞社 園部貴之さん



## プログラミング実践講座

～市内の店舗に設置するロボホンをプログラミングしよう～

参加費無料

コミュニケーションロボット「ロボホン」を使った子ども向けプログラミング講座を開催します。子どもたちがプログラミングしたロボホンは、協力店の店頭で接客などを担当します。参加者は協力店の店主からロボホンにしてほしいことを聞き取り、それを基にプログラミングします。

※この事業は総務省の実証事業の採択を受けています。

と き 11月25日(日)・12月2日(日)・9日(日)14時～16時

と ころ アクション・センター・ミハラ(城町一丁目)

対 象 全3回に参加できる小学5～中学3年生

定 員 40人(申し込み先着順)

※これまでにプログラミング講座を受講した人を優先します。

申し込み 11月20日(火)までに専用ホームページ(<https://www.rofrec.jp/challenge-mihara>)から



© SHARP CORPORATION

▲コミュニケーションロボット「ロボホン」

☎一般社団法人ロフレック 岡田さん(☎090・7594・1230)

### プログラミング教育・特別講演会

入場料無料

と き 12月23日(日)13時30分～15時

と ころ アクション・センター・ミハラ(城町一丁目)



演 題 三原から世界へ ▲村上憲郎さん

～グローバル時代を生き抜くために～

講 師 グーグル日本法人元社長 村上憲郎さん

定 員 50人(申し込み先着順)

申し込み 12月10日(月)までに専用ホームページ(<https://www.rofrec.jp/challenge-mihara>)から

## 市立幼稚園の園児の定期募集

### 来年4月入園

受付期間 5日(月)～9日(金)14時～16時30分

受付場所 入園を希望する各幼稚園

※希望する園が休園中の場合は教育振興課。

対 象 市内在住で来年4月に入園を希望する人

授業料 月額6,700円を上限に世帯の所得や状況などに応じて決定

申し込み 願書と支給認定申請書(各幼稚園に用意)を入園を希望する園へ

#### ■今年度開園中の幼稚園と募集学年

幼稚園	募集学年	と ころ	問 い 合 わ せ 先
中之町幼稚園	4～5歳児	中之町六丁目4番3号	☎0848・64・7950
西幼稚園		西宮一丁目31番13号	☎0848・64・5000
田野浦幼稚園		宗郷三丁目5番1号	☎0848・64・6630
南幼稚園		宮沖二丁目14番17号	☎0848・62・4768
幸崎幼稚園		幸崎能地三丁目16番3号	☎0848・69・1757
沼田西幼稚園		沼田西町松江1508番地	☎0848・86・3652
小泉幼稚園		小泉町4839番地1	☎0848・66・3265
小坂幼稚園		小坂町3553番地	☎0848・66・2348
沼田東幼稚園		沼田東町片島906番地	☎0848・66・3009
本郷幼稚園		3～5歳児	本郷南五丁目8番1号

※本郷幼稚園の3歳児については、旧本郷町の区域に住んでいる人に限ります。

※応募状況によっては抽選となる場合があります。  
 ※定員に満たない場合には期間外に随時受付を行うこともあります。  
 ※各学年への応募者が、期間内に6人に達しない場合、休園することがあります。  
 ※休園中の木原・須波・深幼稚園は、各学年への応募者が6人以上となった場合、開園の準備を行います。島しょ地域にある鷺浦幼稚園については、お問い合わせください。

#### ☎各幼稚園

教育振興課(城町庁舎2階)  
☎0848・67・6151

#### 認定こども園・保育所の入所の募集について

認定こども園・保育所(園)の入所(園)の募集については広報みはら12月号でお知らせします。

☎子育て支援課(☎0848・67・6042)

# 生涯学習推進月間のイベント

今月は市内で生涯学習に関するさまざまなイベントが開催されます。

**明神会館文化祭**

とき 3日(土) 10時～15時30分  
 ところ 明神会館、明神南公園(いずれも明神一丁目)

内容 歌手・南一誠さんによるステージ、学習成果の発表、バザーなど



▲南 一誠さん

※南さんのステージは12時30分から。  
 ④人権推進課(☎0848・67・6044)

**第41回ほんごう文化祭**

とき 3日(土) 10時～17時、4日(日) 9時～16時

ところ 本郷生涯学習センター  
 内容 郷土芸能などの披露  
 ④本郷コミュニティセンター(☎0848・85・0701)

**第26回宮浦コミセン祭り**

とき 11日(日) 9時30分～15時30分  
 ところ 宮浦コミュニティセンター

内容 発表と展示、物品販売  
 ④宮浦コミュニティセンター(☎0848・62・7944)

**和木区民まつり**

とき 11日(日) 10時～15時  
 ところ 旧和木小学校体育館

内容 発表と展示、バザーなど  
 ④和木公民館(☎0847・34・0804)

**人権文化センター文化祭**

とき 11日(日) 10時～14時  
 ところ 人権文化センター(長谷二丁目)

内容 発表と展示、バザーなど  
 ④人権文化センター(☎0848・66・1111)



**第53回三原市文化協会 華展・お茶席**

とき 23日(金・祝)～25日(日) 10時～18時(23日は12時から、25日は16時まで)

※華展公開生け込みは23日12時から。  
 ※お茶席は24日・25日。24日は16時まで、25日は15時まで。  
 ところ 中央公民館  
 入場料 華展〓無料、お茶席〓1席300円  
 ④三原市文化協会(文化課内☎0848・64・9234)

**第23回大草公民館 生涯学習発表会**

とき 25日(日) 9時～15時30分  
 ところ 大草公民館  
 内容 発表と展示、交流  
 ④大草公民館(☎0847・34・0003)

**第67回三原市美術展覧会**

とき 11月23日(金・祝)～28日(水) 彫刻・工芸・書・写真、12月1日(土)～6日(木) 〓絵画・デザイン  
 ※いずれも9時～17時。11月28日・12月6日は16時30分まで。  
 ところ リーヂョンプラザ  
 展示ホール  
 入場料 無料  
 ④文化課(☎0848・64・9234)



**宇根山天文台のイベント** ④生涯学習課(☎0848・64・2137) 宇根山天文台(☎0847・32・7145※開館日のみ。)

**プラネタリウム番組制作講座**

とき 25日(日)13時～16時  
 内容 太陽や月、星座など天体の動きを再現するプラネタリウム番組を自作し、プラネタリウムドームで上映  
 対象 小学4～中学3年生で簡単なマウス操作ができる人

定員 10人(申し込み先着順)  
 参加費 入館料と200円(資料代)  
 ※入館料は中学生210円、小学生100円。  
 申し込み 16日(金)までに電話で  
 ①住所②名前③学校名④学年⑤性別⑥電話番号を生涯学習課へ

## 芸術文化センター ポポロ

音楽との出会いⅣ

児玉<sup>まり</sup>麻里 & 児玉<sup>もも</sup>桃 ピアノ・デュオ  
チャイコフスキー・ファンタジー

12月2日(日) 15時～

全席指定  
入場券販売中

ヨーロッパを拠点に活躍する姉妹ピアニストが、チャイコフスキーのバレエ音楽を2台のピアノで華やかに奏でます。

予定曲 白鳥の湖・くるみ割り人形・眠りの森の美女より ほか

入場料 4,000円、ペア7,000円、25歳以下2,000円

※未就学児の入場はご遠慮ください。

販売場所 ポポロ、ポポロオンライン ほか



▲児玉桃・麻里

ポポロ冬の祭り  
ウインターイルミネーション2018  
芝生広場に瀬戸内海をイメージした光の海が広がります

11月17日(土)～来年1月20日(日) 17時～22時  
※12月17日、12月29日～来年1月3日は休止。

●点灯式

とき 11月17日(土) 17時～

内容 点灯(18時)、子ども限定で風船や光るグッズをプレゼント(数量限定)



📍芸術文化センター ポポロ (☎0848・81・0886)

## 三原駅前市民広場

10日(土) 8時～11時 軽トラ朝市

内容 市内業者が生産・加工した農水産物の販売

📍商工会議所 (☎0848・62・6155)

17日(土) 10時～15時 ランニングバイクの乗車体験

内容 ペダルとブレーキのないランニングバイクの乗車体験

📍駅前広場盛り上げ隊 (☎090・1339・7751)

25日(日) 10時～15時 瀬戸内みはら 美味しいマーケ

内容 飲食物や雑貨の販売など

📍まちづくり三原 (☎0848・63・5538)

## 第18回みはら映画祭

24日(土)・25日(日)

名誉市民で映画監督の故・新藤兼人さんの「らくがき黒板」と「裸の島」、三原市出身の美術監督・花谷秀文さんが携わった「オリオン座からの招待状」と「海難1890」を上映します。

また、花谷秀文さんを招いて、ゲストトークを行います。

ところ リージョンプラザ 文化ホール

●24日(土) **入場料無料**

①「らくがき黒板」(13時30分～14時20分)

②「裸の島」(14時35分～16時15分)

●25日(日) **入場券販売中**

①「オリオン座からの招待状」(10時～12時)

②花谷秀文さんのゲストトーク(13時30分～14時10分)

③「海難1890」(14時20分～16時35分)



▲花谷秀文さん



©2015 Ertugrul Film Partners

入場料 1作品:1,000円、高校生以下無料

※前売り券は800円。前売りペア券(1作品)と前売り2作品の通し券は1,500円。

販売場所 リージョンプラザ、中央公民館、各文化センター、うきしろロビー ほか

📍市民映画祭開催実行委員会事務局(文化課内) ☎0848・64・9234)

## 三原市文化協会映画鑑賞会

リメンバー・ミー(日本語吹き替え版)

19日(月) ①10時30分～②13時30分～

ところ 本郷生涯学習センター

入場料 1,200円(1,000円)、3歳～高校生1,000円(800円)

※( )内は割引券利用の料金。

割引券設置場所 リージョンプラザ、中央公民館、各文化センター、うきしろロビー ほか

📍三原市文化協会(文化課内) ☎0848・64・9234)



©2018 Disney/Pixar. All Rights Reserved.

## 佛通寺

### 秋の特別拝観

3日(土)～25日(日)8時～17時

※紅葉の見頃により期間を変更する場合があります。

入場料 300円、大学生以下200円、小学生以下無料

☎佛通寺(☎0848・66・3502)



### 紅葉ライトアップ

仏通寺川沿いのモミジなどをライトアップ

3日(土)～25日(日)17時30分～20時

※見頃により期間を変更する場合があります。

※豪雨災害の影響で道幅が狭くなっている区間があります。

☎観光課(☎0848・67・6014)

## 三景園もみじまつり

3日(土)～25日(日)9時～17時

内容 特製「秋の味覚御膳」の販売(1,800円、1日限定50食、要予約)、写真教室、演奏会 など

入園料 310円、中学生以下160円、小学生未満無料

※保護者同伴の場合、高校生まで無料。

※25日は先着300人に景品くじ付き福餅を進呈。

☎三景園管理事務所(☎0848・86・9200)



## SOMPOボールゲームフェスタ in三原

参加費無料

来年1月20日(日)

①9時～11時30分②13時～16時30分

日本トップリーグ連携機構が主催する地域密着型のスポーツイベントが三原で開催されます。

ところ リージョンプラザ

内容 ①親子でのボール遊び②トッパスリートらによる、サッカー・バレー・ラグビー・ソフトボールの競技指導

講師 元バレーボール日本代表

迫田 さおりさん ほか

対象 ①5歳児～小学2年生と保護者②小学3～6年生

定員 ①80組②160人

申し込み 11月30日(金)までに、持参、郵送、ファクスで申込書(提出先に用意)をスポーツ振興課または各支所へ

☎スポーツ振興課(☎0848・64・7219☎0848・67・5912)



▲迫田 さおりさん

## リージョンプラザ

### リージョンプラザ フリーマーケット

11日(日)10時～14時

※雨天の場合は18日(日)に順延。

ところ 屋外広場

内容 約100区画が出店するフリーマーケット

☎リージョンプラザ(☎0848・64・7555)



## 第2弾！冒険あそび場INくい

17日(土)10時～15時

ところ 丸善製薬(株)久井ファーム(久井町筋原)

内容 冒険遊びの体験

定員 30人(申し込み先着順)

参加費 無料

※ご飯とみそ汁の提供を希望する場合は100円。

申し込み 11日(日)までに、Eメールで①名前と年齢②住所③電話番号を実行委員会事務局(☎0847・32・7491☎kui shinko@city.mihara.hiroshima.jp)へ



▲冒険あそび場で泥遊びを楽しむ子どもたち

## くい文化センター

### ホームコンサート

11日(日)14時～

出演 広島カンマーコール(合唱)、フィアール・シュバインヘン(女声アンサンブル)、森木和美(ピアノ)

入場料 1,500円(1,300円)、高校生以下1,000円

※( )内は前売り券の料金。

販売場所 久井支所、くい文化センター



なかかわど

### 中川戸神楽団 神楽公演

12月1日(土)19時～

内容 北広島町の中川戸神楽団による神楽の公演

入場料 1,500円

販売場所 久井支所、くい文化センター

☎くい文化センター活性化委員会事務局(☎0847・32・7491)

# 生活情報 掲示板

## 高坂自然休養村の施設を一部休止

改修工事のため、高坂自然休養村の管理センターとキャンプ場の利用を休止します。ご理解とご協力をお願いします。

期間 今月～来年3月(予定)

問い合わせ先 農林水産課(☎0848・67・6077)

## Jアラートの情報伝達試験を実施

地震・津波や武力攻撃などの発生に備え、全国瞬時警報システム(Jアラート)を利用した全国一斉情報伝達試験を実施します。屋外スピーカーやFM告知端末、FMみはらで試験放送が流れます。市のメール配信システムに登録している人には試験メールが届きます。



とき 21日(水)11時から1分程度  
問い合わせ先 危機管理課(☎

0848・67・6165)

## 住宅・土地統計調査に協力を

とき 12月中旬まで

対象 市内の約4300世帯

調査方法 調査員が戸別訪問し

調査票を配布・回収

※調査員は顔写真付きの調査員証を携行しています。

※インターネットでも回答できます。

問い合わせ先 総務課(☎08

48・67・6022)

## 生活環境影響調査書を見る事ができます

とき 11月30日(金)まで

ところ 環境管理課(宮沖五丁目)

目)、生活環境課(市役所本庁

4階)、清掃工場(八坂町)

内容 清掃工場連続運転化事業

●意見書を提出できます

提出方法 12月14日(金)までに

清掃工場(☎0848・62・4

197)へ

## 9日(金)～15日(木) 秋の全国火災予防運動

忘れてない? サイフにスマホに火の確認

秋は火災が発生しやすい季節です。火の取り扱いには注意し

ましよう。

問い合わせ先 消防本部予防課

(☎0848・64・5927)

## 再来年度から個人住民 税が特別徴収に

納め忘れを防ぎ、納税の公平

性・利便性などを確保するため、

再来年度から従業員の個人住民

税は原則、給与からの天引き(特

別徴収)になります。詳しくは

市ホームページで確認してくだ

さい。

問い合わせ先 市民税課(☎0

848・67・6031)

## 市民アンケートに協力を

市では市民の皆さんの意見を

取り入れた市政を実現するため、

施策の満足度などについてアン

ケートを実施しています。市民

の中から無作為に抽出した人へ

アンケート用紙を送付していま

す。重要な調査ですのでご協力

をお願いします。

回答期限 5日(月)まで

問い合わせ先 経営企画課(☎

0848・67・6270)

## 年末調整などの説明会

とき 14日(水)・15日(木)13時  
～15時30分

ところ リージョンプラザ

用意する物 税務署から送付さ

れた年末調整関係書類と源泉所

得税の年末調整説明会の案内

問い合わせ先 三原税務署(☎

0848・62・3186)

## 標準営業約款制度「Sマーク」

厚生労働大臣認可の標準営業

約款に従って営業する理・美容

店、クリーニング店、飲食店は

安全・清潔・安心を

約束するSマーク

を掲げています。

問い合わせ先 (公財)広島県生

活衛生営業指導センター(☎

082・532・1200)



## 労働保険の加入を忘れずに

労働者を1人でも雇用してい

る事業主は、労働保険(労災・雇

用)に加入する義務があります。

詳しくは問い合わせてください。

問い合わせ先 三原労働基準監

督署(☎0848・63・3939)

## 育児・介護休業法を知っていますか

育児・介護休業法は、仕事と

育児・介護の両立を支援するた

めの法律です。介護休業制度の

ほか、さまざまな制度が定めら

れています。詳しくは問い合わ

## 避難行動要支援者名簿への登録を



市では災害時に自力で避難することが困難で、支援を必要とする人を避難行動要支援者名簿に登録し、支援体制づくりに活用しています。対象者には案内文を送付しています。名簿への登録を希望する人は申し込んでください。

**対象** 75歳以上で1人暮らしの人、身体障害者手帳1級または2級を持っている人など

**申し込み** 申請書(提出先に用意)を高齢者福祉課(☎0848・67・6055)または社会福祉課(☎0848・67・6060)へ

**よくず相談会**  
**とき** 13日(火)10時～16時  
**ところ** 広島市役所(広島市中区)  
**内容** 豪雨被害に関する手続きや生活上の困り事の相談  
 ※当日は電話での相談(☎082・248・7080)も受け付けます。  
**問い合わせ先** よろず相談会実行委員会(☎082・2221・)

せてください。  
**問い合わせ先** 広島労働局(☎082・2221・9247)  
**雇用トラブルは相談を**  
 県労働委員会のあつせん員が事業主と労働組合・労働者個人との紛争の円満な解決をサポートします。トラブルが起こったときは相談してください。  
**問い合わせ先** 県労働委員会事務局(☎082・513・5162)

**野菜づくり講習会**  
**とき** ①27日(火)②28日(水)  
 ※いずれも13時30分～15時30分。  
**ところ** ①久井就業構造改善センター(久井支所 東側)②本郷生涯学習センター  


5345)  
**「よがんすジェラートはとむぎ」を販売**  
 大和町特産のハトムギを使ったジェラートを販売しています。  
**ところ** 道の駅よがんす白竜、カフェ・レストランよがんす(本町一丁目など)  
**価格** 350円(税込み)  
**問い合わせ先** 道の駅よがんす白竜(☎0847・35・3022)

## 催し

**内容** 冬期の栽培管理と基礎知識 ※希望者は直接、会場へ。  
**問い合わせ先** 農林水産課(☎0848・67・6077)  
**市郷連現地研修会「御調八幡の再発見」**  
**とき** 4日(日)10時～15時  
**ところ** 八幡町コミュニティホーム  
**内容** DVD「御調八幡の再発見」の鑑賞、講演、現地視察  
**講師** 八幡町歴史探訪会会員 植田崇文さん、福山市立大学准教授 八幡浩二さん  
**申し込み** 3日(土)までに八幡町歴史探訪会 河原さん(☎0848・65・8507)へ  
**やっさ踊り体験イベント**  
**とき** 17日(土)・24日(土)14時～15時  
**ところ** みはら歴史館  
**内容** やっさ踊りの披露と体験 ※希望者は直接、会場へ。  
**問い合わせ先** 観光課(☎0848・67・6014)  
**だるま制作体験教室**  
**とき** 月・木曜日13時～16時、3日を除く  
 土曜日10時～12時  


**ところ** 三原だるま工房  
**内容** 土台づくり、面相描き  
**参加費** 600円  
**申し込み先** 三原観光協会(☎0848・67・5877)  
**城下町ウォーク**  
**とき** 10日(土)、24日(土)10時30分～12時  
**ところ** 集合：うきしろロビー  
**内容** 三原城天主台跡や船入槽など希望する場所を案内。 ※希望者は直接、集合場所へ。  
**問い合わせ先** 三原観光協会(☎0848・67・5877)  
**動物絵画コンクールの表彰式**  
**とき** 10日(土)10時～11時  
**ところ** 市民ギャラリー(ペアシティ 三原西館2階)  
**問い合わせ先** 生活環境課(☎0848・67・6179)  
**市民ギャラリーの催し**  
 ●三原やっさ踊り振興協議会 公開練習  
**とき** 13日(火)18時30分～  
 ●三原まちかど寄席  
**とき** 17日(土)14時～15時30分  
**内容** 漫才、落語、三線漫談

### ●直美の部屋コンサート

とき 19日(月)14時  
 出演 プティフルール(コーラス)  
 問い合わせ先 文化課(☎0848・64・9234)

### 税を考える週間イベント

とき 10日(土)10時～16時  
 ところ イオン三原店  
 内容 税理士による無料相談、税金クイズ(景品あり)  
 ※9日(金)～18日(日)は小中学生による税に関する絵はがき・標語・習字・作文を展示。

問い合わせ先 三原税務協働  
 団体連絡協議会(☎0848・62・0524)

### 復興祈願〜がんばろう三原〜 三原臨空商工まつり

とき 3日(土)10時～16時、4日(日)9時～16時30分  
 ところ 本郷生涯学習センター  
 駐車場

内容 ステージイベント、地元産品や隆景鍋の販売など  
 問い合わせ先 三原臨空商工会(☎0848・86・2238)

### 三原パイロットクラブ 設立25周年記念講演会

とき 12月2日(日)13時30分～

15時30分

ところ リージョンプラザ

演題/講師 自分と家族の命を守る〜目からウロコの防災新常識〜/防災システム研究所 所長 山村武彦さん  
 定員 400人(申し込み先着順)  
 ※入場には整理券が必要。

申し込み先 実行委員会事務局 檜山さん(☎090・7372・3577)

### 少年サッカー教室

とき 18日(日)10時～12時

ところ やまみ三原運動公園  
 対象 4歳児～小学3年生  
 定員 40人(申し込み先着順)  
 参加費 300円  
 申し込み 15日(木)までにやまみ三原運動公園(☎0848・66・3900)へ



### 広島三育学院クリスマス チャリティーコンサート

とき ①11月17日(土)18時15分～②23日(金)18時～③12月7日(金)19時～  
 ところ ①芸術文化センター  
 ポポロ②広島空港ターミナルビル③大和文化センター  
 内容 ハンドベルの演奏など

問い合わせ先 コンサート事務局(☎0847・33・0311)

### J A三原ふれあいまつり2018

とき 17日(土)9時20分～15時30分  
 ところ J A三原本店(皆実四丁目)

内容 地元農産物の販売、ステージイベント、キャラクターショーなど  
 問い合わせ先 J A三原(☎0848・63・3434)

### 若返り芸能大会

とき 12月1日(土)10時～15時30分  
 ところ 芸術文化センターポポロ  
 内容 踊りや演奏など  
 問い合わせ先 老人クラブ連合会(☎0848・67・5830)

### 募集

### 入札参加資格審査の申請受け付け

来年度・再来年度に市が発注する建設工事、測量・建設コンサルタント等業務の入札参加資格審査の申請を受け付けます。  
 受付期間 1日(木)～22日(木)9時～12時、13時～17時  
 申請方法 電子申請  
 ※随意契約のみの場合は書面申

請が可能。

※詳しくは市ホームページを参照。

問い合わせ先 契約課(☎0848・67・6093)

### 危険物取扱者保安講習の受講者

とき 来年1月22日(火)9時30分～12時30分、13時30分～16時30分  
 ところ 消防本部(宮浦一丁目)  
 受付期間 11月5日(月)～16日(金)  
 ※申請書は消防本部、各分署・出張所で配布。

問い合わせ先 消防本部予防課(☎0848・64・5927)

### 市営住宅の入居者

申込期間 19日(月)～30日(金)8時30分～17時30分  
 申込場所 三原市営住宅管理グループ(宮沖四丁目)  
 ※詳しくは同グループのホームページまたは19日(月)から申込場所・住宅対策課・市民課・各支所で配布する資料を確認してください。



問い合わせ先 三原市営住宅管理グループ(☎0848・62・1800)

# 生涯学習講座

各講座とも申し込み先着順です。受け付けは5日(月)10時からです。

講座名	とき	対象	定員	参加費	申込期限	ところ・申し込み先
アーティフィシャルフラワーアレンジ	14日(水) 13時～16時	大人	12人	800円	12日(月)まで	須波コミュニティセンター (☎0848・67・0512)
マリーゴールドで素敵な草木染め	14日(水) 13時30分～15時		15人	1200円	9日(金)まで	北方コミュニティセンター (☎0848・86・6237)
発酵食品で美しく健康に	16日(金) 13時30分～15時30分		15人	400円	14日(水)まで	くい文化センター (☎0847・32・7138)
簡単 おいしい手作りピザ	21日(水) 13時～15時30分		16人	1000円	15日(木)まで	久井南コミュニティセンター (☎0847・32・6316)
新年は手作り年賀状でごあいさつ	22日(木) 10時～11時30分		12人	850円	15日(木)まで	須波コミュニティセンター (☎0848・67・0512)
カラーリング体験教室	22日(木) 13時30分～15時30分		20人	200円	15日(木)まで	久井コミュニティセンター (☎0847・32・7139)
つまみ細工教室	25日(日) 10時～12時		16人	1200円	16日(金)まで	糸崎コミュニティセンター (☎0848・62・6799)
三原探訪Ⅱ「三原の表現者たち②」～作品から見えてくる清水南山の人となり～	25日(日) 10時～12時		30人	200円	21日(水)まで	中央公民館 (☎0848・64・2137)
お絵かき蒸しパン作り教室	27日(火) 13時～15時30分		16人	1500円	16日(金)まで	幸崎コミュニティセンター (☎0848・69・0001)
ハーブ&スパイスのピクルスづくり	27日(火) 13時30分～15時		15人	1000円	22日(木)まで	沼田東コミュニティセンター (☎0848・66・3179)
切り絵アート	28日(水) 13時30分～15時30分		20人	1500円	26日(月)まで	中央公民館 (☎0848・64・2137)
笑って健康 腹話術	29日(木) 13時30分～15時30分		15人	300円	16日(金)まで	久井コミュニティセンター (☎0847・32・7139)
草木染め	30日(金) 13時～15時30分	24人	1500円	19日(月)まで	中央公民館 (☎0848・64・2137)	
四國五郎 不朽の平和絵本『おこりじぞう』探訪記	12月10日(月) 13時～16時	幼児以上	35組	200円(1組)	12月10日(月)まで	中央公民館 (☎0848・64・2137)

# 図書館アラカルト

**休館日** 中央図書館=3日(土)・19日(月)～23日(金)  
本郷・久井・大和図書館=毎週火曜日・3日(土)・23日(金)

## 中央図書館(☎0848・62・3225)

- **ねむの木 おはなしのひろば**  
とき 11月17日(土)・12月1日(土)10時30分～11時30分
- **虹の会 絵本のおみかたり**  
とき 10日(土)・24日(土)14時～14時30分
- **虹の会 0歳からのよみかたり**  
とき 16日(金)10時30分～11時、11時15分～11時45分
- **読書会**  
とき 26日(月)13時30分～15時  
内容 課題本『岩に立つ ある棟梁の半生』(三浦綾子/著)を読み解く

## 本郷図書館(☎0848・85・0703)

- **こんぺいとう おはなし会**  
とき 22日(木)10時30分～11時

## ほんごう子ども図書館(☎0848・86・6066)

- **おはなし会**  
とき 6日(火)10時30分～11時、10日(土)・24日(土)14時～15時

## 久井図書館(☎0847・32・7138)

- **おはなし会**  
とき 24日(土)13時30分～14時

## 大和図書館(☎0847・33・1115)

- **絵本とおはなしの時間**  
とき 3日を除く土曜日10時30分～11時、4日(日)14時～14時30分

### おすすめ本



『草・つる・枝でつくる編みかご100 身近な自然で編むかごとリース 素材の採集方法から編み方まで』

佐々木 麗子/著

ススキのかご、枝で編むバスケットなど自然素材で作る作品100点を紹介。本を参考に身近な草やつるなどを使った編み籠作りに挑戦してみませんか。



### 献血に協力を

とき ①9日(金)10時～11時15分  
②25日(日)10時～12時、13時～16時

ところ ①関西住建(新倉二丁目)

②イオン三原店(城町二丁目)

問い合わせ先 保健福祉課(☎0848・67・6053)

0848・67・6053)

### 運動機器の利用講習

とき 9日(金)13時30分～15時30分

ところ サン・シープラザ3階

対象 要支援 要介護認定を受けていない65歳以上の

人

定員 10人(申し込み

先着順)

申し込み先 高齢者福祉課(☎0848・67・6055)

0848・67・6055)

### 認知症講演会

とき 16日(金)14時～15時30分

ところ 市民福祉会館5階

演題／講師 知って得する！認知症の診断・治療・予防について／県立広島大学教授 原田俊英さん

定員 150人(申し込み先着順)

申し込み先 高齢者福祉課(☎0848・67・6055)

0848・67・6055)

精神保健福祉相談

とき 21日(水)13時30分～15時30分

ところ 世羅保健福祉センター(世羅町本郷)

内容 精神科医師による相談

申し込み 16日(金)までに県東部保健所(☎0848・25・4640)へ

休日

とき 11日(日)8時30分～

ところ 三原市医師会病院

内容 各種健診・がん検診など

定員 各30人(申し込み先着順)

料金 有料(健診項目による)

申し込み先 三原市医師会病院(☎0848・67・7030)

0848・67・7067)

### 認知症サポーターステップアップ講座

とき 20日(火)・27日(火)13時30分～15時

ところ 市民福祉会館2階

内容 認知症の人の思いを理解し、具体的な対応方法を学ぶ

講師 県立広島大学教授 西田征治さん

対象 認知症サポーター養成講座を受講したことがある人

定員 30人(申し込み先着順)

申し込み先 高齢者福祉課(☎0848・67・6055)

0848・67・6055)

### 高年齢者虐待防止ネットワーク協議会の委員を募集

地域の高年齢者虐待の早期発見・防止策について話し合う、高年齢者虐待防止ネットワーク協議会の委員を募集します。

任期期間 来年1月～再来年12月

※協議会は年に1回開催予定。

募集人数 若干名

応募資格 市内在住で20歳以上の人

申し込み 22日(木)までに高齢者福祉課(☎0848・67・6055)へ

ところ 市民福祉会館5階

内容 認知症サポーター養成講座を受講したことがある人

定員 30人(申し込み先着順)

申し込み先 高齢者福祉課(☎0848・67・6055)

0848・67・6055)

いっしょの何でも相談

とき 30日(金)13時30分～15時30分

ところ 本郷保健福祉センター

内容 精神科医師による相談

定員 2人(申し込み先着順)

申し込み 28日(水)までに本郷保健福祉センター(☎0848・86・3609)へ

高年齢者虐待防止ネットワーク協議会の委員を募集

地域の高年齢者虐待の早期発見・防止策について話し合う、高年齢者虐待防止ネットワーク協議会の委員を募集します。

任期期間 来年1月～再来年12月

※協議会は年に1回開催予定。

募集人数 若干名

応募資格 市内在住で20歳以上の人

申し込み 22日(木)までに高齢者福祉課(☎0848・67・6055)へ

心の相談室を開設

とき 毎週火曜日、第2・4土曜日9時～18時30分

ところ カウンセリングルーム(ここケア(西町二丁目10番8号))

内容 臨床心理士による相談

対象 精神科に通院していない人と家族

料金 3回まで無料

申し込み 祝日を除く月～金曜日の8時～17時にカウンセリ

男性の料理教室

とき 22日(木)10時～13時

ところ サン・シープラザ3階

対象 65歳以上で1人暮らし、または介護中の男性

定員 30人(申し込み先着順)

参加費 250円

申し込み 15日(木)までに社会福祉協議会(☎0848・63・0570)へ

## こんにちは 栄養士です

### 朝ごはんを食べて、1日元気に過ごそう



「時間が取れない」「食欲がない」などの理由で、若い世代を中心に朝ごはんを食べない人が増えています。朝ごはんを食べることはイライラを解消し、集中力を高める効果があるため、勉強や仕事の効率アップが期待できます。朝ごはんを習慣的に食べている人は、食べていない人に比べて肥満になりにくく、ダイエットにも効果的です。

そこで毎日朝ごはんを食べるためのちょっとしたコツを紹介します。朝ごはんは朝に時間がなくて食べられなくても、昼食の3時間前までに食べればきちんと消化され、エネルギーを効率よく補給することができるといわれています。また、食欲増進に効果のあるシソやショウガなどの香味野菜を使ったり、お茶漬けやおかゆにしたりすることで、食欲がないときでも食べやすくなります。ぜひ、試してみてください。

朝ごはんは脳の目覚まし時計です。規則正しく食べて脳と体を目覚めさせ、元気に1日のスタートを切りましょう。

三原市栄養指導員 崎田千尋



**祝日の小児科救急当番医院**

**とき** 3日(土)・23日(金) 8時30分～17時30分  
**ところ** 三原市医師会  
 休日夜間急患診療所(宮浦一丁目) ☎0848・67・7040



**母子保健推進委員さんと遊ぼう**

**●ぴよぴよクラブ**  
**とき** 9日(金) 9時40分～11時  
**ところ** 久井保健福祉センター  
**内容** 散歩  
 ※雨天の場合は室内遊び。



**対象** 未就園児と保護者  
 ※希望者は直接、会場へ。  
**問い合わせ先** 久井保健福祉センター ☎0847・32・8551  
**●ベビーサロン**  
**とき** 22日(木) 10時30分～11時40分  
**ところ** サン・シープラザ4階

**内容** ふれあい遊び  
**対象** 7～11カ月児と保護者  
**用意する物** バスタオル  
 ※希望者は直接、会場へ。  
**問い合わせ先** 保健福祉課 ☎0848・67・6061

**子育て支援センターでの相談**

**とき・ところ** ①11月8日(木)・大和認定こども園 ②11月29日(木)・久井認定こども園、さんさんまりん保育園 ③12月7日(金)・あんず認定こども園  
**※受け付けは** ①9時30分～11時 ②③10時～11時  
**内容** 身体測定、育児・栄養・歯科相談、遊びの広場  
**対象** 乳幼児と保護者  
**用意する物** 母子健康手帳  
 ※希望者は直接、会場へ。



**ファミリー版画教室**

**とき・ところ** ①17日(土)・本郷生涯学習センター ②23日(金)・祝日・沼田東小学校 ③12月8日(土)・幸崎コミュニティセンター  
**※いずれも** 13時～16時。  
**対象** 小学生と保護者  
**定員** 各20組(申し込み先着順)

**参加費** 各100円  
**申し込み先** 生涯学習課 ☎0848・64・2137

**離乳食教室**

**とき** 9日(金) ①10時～10時40分 ②11時～11時40分  
**ところ** サン・シープラザ3階  
**内容** 離乳食の進め方、試食など  
**対象** ①4～6カ月児の保護者 ②7～9カ月児の保護者  
**定員** 各20人(申し込み先着順)  
**用意する物** 母子健康手帳  
**申し込み** 6日(火)までに保健福祉課 ☎0848・67・6061へ

**キッズチャレンジ教室**

**とき** 12月8日(土) 10時30分～12時30分  
**ところ** サン・シープラザ3階  
**内容** ちらしずし作り  
**対象** 3～6歳児と保護者  
**定員** 10組(多数の場合は抽選)  
**申し込み** 11月8日(木)までに保健福祉課 ☎0848・67・6053へ

**子育て世代包括支援センター**

**すくすく**  
 すくすくは子育て世代の悩みを解決する身近な相談窓口

です。あなたの妊娠から出産・子育てまでをしっかりサポートします。



**●ハッピーランド**

**とき** 8日(木)・15日(木) 10時～11時45分、13時～14時45分  
**ところ** サン・シープラザ4階  
**内容** 子育ての相談、親子遊びの紹介など  
**対象** おおむね2歳までの子どもと保護者  
 ※希望者は直接、会場へ。

**●産後セルフケア教室**

**とき** 21日(水) 10時～12時  
**ところ** サン・シープラザ4階  
**内容** セルフケア方法の紹介など

**対象** 産後5カ月までの人  
**定員** 5人(申し込み先着順)  
**用意する物** 母子健康手帳  
**申込期限** 20日(火)まで

**●母乳相談**

**とき** 14日(水)・28日(水) 10時～12時、13時～15時のうち1時間  
**ところ** サン・シープラザ3階  
**内容** 乳房ケアの話、卒乳の相談など

**対象** 出産前後の人  
**定員** 各4人(申し込み先着順)  
**用意する物** 母子健康手帳

**申込期限** 相談日の前日まで  
**●パパママスクール**  
**とき** 12月15日(土) 9時15分～12時  
**ところ** 県立広島大学三原キャンパス

**内容** 妊娠・出産・育児についての講座、沐浴体験などの  
**対象** 市内在住の夫婦  
**定員** 10組(申し込み先着順)  
**用意する物** 母子健康手帳  
**申込期限** 12月7日(金)まで  
**申し込み・問い合わせ先** すくすく ☎0848・67・6217

**パパも一緒に親子ストレッチ**

**とき** 18日(日) 10時30分～11時30分  
**ところ** 武道館  
**講師** おうちやる 岡本光枝さん・大木なつよさん  
**対象** あんよができる未就園児と保護者

**定員** 25組(申し込み先着順)  
 ※詳しくは各地域子育て支援センター・児童館

で配布している資料で確認してください。  
**申し込み** 16日(金)までに子育て支援課 ☎0848・67・6045へ





みんながみんなを大切にできる社会へ  
みんなが働きやすい職場に

就業する女性は年々増えています。国の調査によると、25歳から39歳までの女性のうち働く人の割合は平成29年に75.7パーセントになり、過去最高を更新しました。しかし、出産や育児などを理由に仕事を辞める女性が依然として多いことや、職場で管理的な立場にある女性の割合が少ないことなど、女性の就労環境を巡っては課題も少なくありません。

市内にはこうした課題の解消に積極的に取り組んでいる企業があります。ある会社では、仕事と家庭を両立できるように相談体制を整備し、女性だけでなく男性も育児休業を取りやすくするなど、女性が働きやすく、男性が育児や介護などに参加しやすい職場づくりに力をいれています。

また、女性だけで組織する部署を設置したり、女性の管理職を積極的に登用したりして、女性が能力や個性を發揮できる職場づくりを実践している会社もあります。市では、男女が共に働きやすい職場づく

りに取り組む企業を応援するため、表彰制度を設けています。また、市全体にこのような取り組みが広まるよう、広報・啓発活動などを行なっています。

企業が女性の活躍を推進するために、仕事の仕組みを見直したり、就労支援制度を設けたりすることは、女性だけでなく、介護が必要な家族がいる人、障害のある人など、全ての人にとって働きやすい職場づくりにつながります。皆さんの職場でも、何かできることがないか今一度、確認してみましよう。

(人権啓発広報編集委員会)



☎人権推進課 0848・67・6044

人権標語

(中学2年生の作品)

何気なく 言った言葉が 胸を刺す

児童館へおいでよ！ 申し込み先 児童館(☎☎兼用0848・67・1123)

わいわいひろば

とき 9日(金)  
11時30分～13時30分  
ところ 集合：児童館  
内容 三原城主天台跡までの散歩  
対象 保護者と0～5歳児  
定員 20組  
用意する物 弁当・お茶・敷物

親子ストレッチ

とき 21日(水)  
①10時～10時45分  
②11時～11時45分  
対象 保護者と  
①0歳児②1～5歳児  
定員 各20組  
用意する物 タオル・お茶

すくすく子育て講座

とき 30日(金)  
10時30分～11時30分  
演題 子育てのアンガーマネジメント「ママのイライラ解消法」  
対象 18歳未満の子の母親  
※子の同伴可。  
定員 20人

ママチャレンジ

とき 20日(火)10時30分～11時45分  
ところ 市民福祉会館5階  
内容 フラダンス  
対象 18歳未満の子の母親  
定員 20人  
参加費 無料 ※託児あり。  
用意する物 タオル・お茶

ぶらっとタイム

とき 27日(火)  
10時30分～11時30分  
内容 読み聞かせ・交流など  
対象 保護者とおおむね  
1歳6カ月  
までの子  
※希望者は直接、会場へ。



赤ちゃん集まれ

とき 12月7日(金)  
10時30分～12時  
内容 助産師による育児相談など  
対象 保護者と  
2～10カ月児  
定員 13組  
用意する物 バスタオル

※いずれも申し込み先着順です。受け付けは6日(火)からです。  
※開館時間は10時～17時30分です。月曜日は休館日です。

# くらしの無料相談窓口

相談日などは変更する場合があります。事前に確認してください。

	相談の種類	と き	と ころ	申し込み・問い合わせ先	
法律・生活	弁護士法律相談	①16日(金)②22日(木) ※いずれも要予約。申し込みは5日(月) 8時30分から。	13時～16時	①中央公民館 ②本郷支所	生活環境課 (☎0848・67・6178)
		水曜日※要予約。	10時～12時	広島地方裁判所尾道支部 (尾道市新浜)	広島弁護士会尾道地区会 (☎0848・22・4237)
	司法書士法律相談	祝日を除く月～金曜日	12時～15時	電話相談 広島相談センター	(☎082・511・7196)
	法的トラブルの解決法・ 窓口の案内	祝日を除く月～金曜日	9時～17時	電話相談 法テラス広島	(☎050・3383・5485)
	交通事故・民事・ 家事相談	祝日を除く月～金曜日	9時～17時	電話相談 県生活センター	(☎082・223・8811)
			9時15分～12時、 13時～16時	電話相談 県東部地域県民相談室	(☎084・931・5522)
	暴力団関係相談	祝日を除く月～金曜日	9時30分～16時	電話相談 暴力追放広島県民会議	(☎082・228・5050)
	消費生活相談	祝日を除く月～金曜日	9時～12時、13時～16時	市役所本庁5階 ※電話相談も可。	消費生活センター (☎0848・67・6410)
	消費生活巡回相談	9日(金)・16日(金)・22日 (木) ※要予約。	14時～16時	本郷・久井・大和支所	
	登記相談	21日(水)	13時～16時	市役所本庁1階 登記証明コーナー	広島法務局尾道支局 (☎0848・23・2882)
	自立サポート相談	祝日を除く月～金曜日	8時30分～17時15分	サン・シープラザ4階	自立相談支援センターみはら (☎0848・67・4568)
	障害者なんでも相談	21日(水)※要予約。 28日(水)※要予約。	14時～16時	本郷保健福祉センター	障害者生活支援センター (☎0848・63・3319 ☎0848・63・3359)
			10時～12時	久井保健福祉センター	
	成年後見専門相談	8日(木)※要予約。	14時～16時	サン・シープラザ3階	
	心配ごと相談	2日(金)・9日(金)・ 16日(金)	13時～16時	サン・シープラザ3階	社会福祉協議会・各地域センター (☎0848・63・0570)
				本郷支所	(☎0848・86・3607)
		7日(水)・21日(水) 16日(金) 2日(金)	9時～12時	久井保健福祉センター	(☎0847・32・7101)
				大和人権文化センター	(☎0847・33・1308)
				大和保健福祉センター	(☎0847・34・1214)
不動産相談	16日(金)	10時～15時	サン・シープラザ4階		
戦没者遺族相談	1日(木)・15日(木)	13時～16時	サン・シープラザ3階	社会福祉協議会 (☎0848・63・0570)	
行政相談	19日(月)				
教育・子育て	学校生活・勉強などの 悩み相談	祝日を除く月～土曜日	9時～17時45分(土曜日 は8時30分～17時15分)	リージョンプラザ2階 ※電話相談も可。	三原ふれあい相談室 (☎0848・64・7201)
	学校生活の悩み・ 体罰などの相談	祝日を除く月～金曜日	8時30分～17時15分	電話相談 三原子どもサポートダイヤル ※時間外は、留守番電話で対応。	(☎0848・67・6173)
	療育・教育相談	5日(月)・26日(月)	13時～16時	サン・シープラザ3階	社会福祉協議会 (☎0848・63・0570)
	家庭児童相談	祝日を除く月～金曜日 ※14日(水)は要予約。	9時30分～16時	サン・シープラザ3階	家庭児童相談室 (☎0848・61・0121)
	児童虐待通告窓口	毎日	24時間	電話相談 保健福祉課	(☎0848・67・6088)
健康	アレルギー疾患相談	20日(火)※要予約。	13時30分～15時30分	県東部保健所 (尾道市古浜町)	県東部保健所 (☎0848・25・4641)
人権	人権相談	祝日を除く火・水・金曜日	10時～16時	サン・シープラザ3階	人権推進課 (☎0848・67・6044)
		11月8日(木)・12月4日(火)	13時～16時		
		月・木曜日	10時～16時		
	祝日を除く月～金曜日	8時30分～17時	人権文化センター	(☎0848・66・1111)	
			本郷人権文化センター	(☎0848・86・3333)	
			大和人権文化センター	(☎0847・33・1308)	
女性の人権相談	祝日を除く月～金曜日	8時30分～17時15分 ※12日(月)～18日(日) は19時まで。	電話相談 女性の人権ホットライン	(☎0570・070・810)	
子どもの人権相談	祝日を除く月～金曜日	8時30分～17時15分	電話相談 子どもの人権110番	(☎0120・007・110)	
女性相談	祝日を除く月～金曜日	9時30分～16時	サン・シープラザ3階	女性相談室(☎0848・61・0122)	
水防・災害対策本部専用電話			(☎0848・67・6868 ☎0848・67・6164)		



▲三原市ふるさと大使で絵本作家の永井郁子さんに教わりながら、子どもたちが紙芝居を作りました(10/8 ふるさと子ども博士講座 中央公民館)



「みんなで大切に育ててね」。命や協力することの大切さを学んでもらおうと児童たちにヒヤシンスの球根が贈られました(10/11 「人権の花」運動 西小学校)



▲絵本作家の川端 誠さんが絵本の作り方をユーモアを交えて解説しました(10/2 読み語りボランティア 虹の会35周年記念事業 リージョンプラザ)



秋空の下で中学生ランナーたちが熱戦を繰り広げました(10/13 第70回三原市中学校駅伝競走大会・ロードレース大会 久井小・中学校周辺)



▲出演者の中には、被災した楽器を使う人も。思いのこもった演奏で会場を盛り上げました(10/14 西日本豪雨災害復興支援チャリティライブ Just Movin' On! リージョンプラザ)



▲「ノーベル化学賞を受賞した鈴木 章さんはどんな発見をしたでしょう」。科学や技術をテーマにしたイベントで、子どもたちがクイズに挑戦しました(10/13 ミハラサイエンス遊園地 アクション・センター・ミハラ)



## 若者 × 情熱

ミハラのチカラ

STORY 30

### 地域の人々を笑顔にする 「元気の匠」をめざして

総合技術高等学校人間福祉科の皆さん

総合技術高等学校で保育や福祉を学ぶ生徒たちが、地域の人々を元気づけることで自分たちも元気になる「元気の匠」をめざし、所属する家庭クラブで「総高お元気マイスター」の活動をしています。

地域の人を元気にするため、さまざまな活動を行なっています。地元の図書館で絵本の読み聞かせや歌、演奏を親子に披露したり、高齢者のサロンに参加して季節の飾り作りやクイズと一緒に楽しんだり



自己紹介で披露するオリジナルポーズ

しています。また地域の人からリクエストを受け、本郷に伝わる昔話を大きな紙芝居にして紹介するなどの活動にも挑戦しています。

何をやるかは全員で決めます。アイデアを持ち寄り、実際にやってみながら検討します。「まず自分たちが楽しめるかどうかが大切」とメンバーの古井萌生さん(3年生)は話します。何度も話し合い、全員が納得のいくものに決まるまで妥協はしません。

練習する時はお客さん役を立て、本番を想定した形で行います。「難しいのは反応は本番になってみないと分からないところ」と石原一加さん(3年生)は話します。そのため、全ての場面でどんな反応が返ってくるかを考えながら進めています。

場を和ませるため、自己紹介ではオリジナルポーズを披露するなどの工夫を重ねてき



ました。楽しんでもらっているかを確認し、雰囲気に合わせて内容をアレンジしたり、相手のペースに合わせたりしています。今後、「活動を通してより多くの人を元気にしたい」という思いを胸に、お元気マイスターの活動を続けます。

※このコーナーでは、スポーツや文化・芸術活動などに情熱を注ぐ若者や子どもたちを紹介します。

## 写真・絵を募集しています

### テーマ

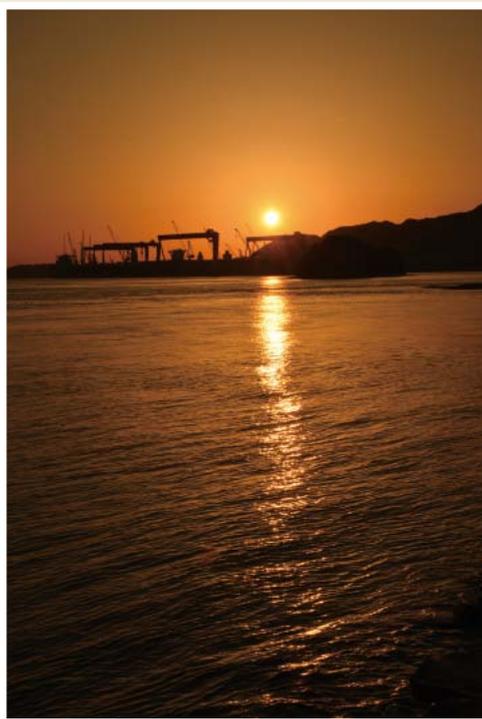
～あなたが残したい三原の風景～

**応募資格** 市内在住・在勤・在学の人  
**選考** 秘書広報課で選考

※応募作品の著作権は市に帰属し、市の公式フェイスブックで紹介させていただく場合があります。

※応募作品は返却しません。

**申し込み** 郵送またはEメールで写真(L判・データ)か絵(大きさは画用紙A3サイズまで)と①名前②住所・電話番号③撮影・制作日④撮影・題材場所⑤作品名⑥作品エピソード(70字以内)を秘書広報課(〒723-8601港町三丁目5番1号 ☎0848・67・6007 ③hishokoho@city.mihara.hiroshima.jp)へ



### 作品エピソード

ドックに沈む夕陽  
撮影者 土井多賀男さん

秋が深まるこの時期は、刻々と表情を変える夕陽が美しい。夕日に照らされた瀬戸内海と秋空、浮かび上がるドックのシルエットは一枚の絵のようでした。  
●撮影年月 平成30年10月  
●撮影場所 幸崎町久和喜

# みはら再発見 わたしのまちのふるさと大使

市の情報発信や産業・観光などの振興のため、市にゆかりのある15人と1組に「三原市ふるさと大使」を委嘱しています。

最終ページでは、三原市ふるさと大使の皆さんの三原の好きなおみや思い出などを紹介します。

観光課 ☎0848・67・6015

「三原市の魅力は何だと思えますか。」

「海、山、空。城の上を新幹線が走り抜ける大胆さ。お祭りにぎわい。瀬戸内海の海の幸。里の恵み。極上の景色。家族、友達。歴史に文化。空港にフェリー。何ととっても故郷三原のみんなのシャイでいたずらっ子みたいなあったかい笑顔です」

「ふるさと大使としてどのような活動をされていますか。」

「公認観光PRソング『三原市☆僕らの宝物』『三原市じゃけん!』を県内外で披露。三原市



左から 並木 のり子さん(のんたん)、森田桂介さん(もりちい)、和田琢磨さん(たくまん)

## ファミリーエコうたユニット にゃんたぶう

俳優の森田桂介さん(もりちい)、歌手の和田琢磨さん(たくまん)、声優の並木 のり子さん(のんたん)で結成したユニット。森田さんは三原市出身。エコや地球環境について、歌やダンスなどで表現し、子どもから大人まで楽しめるステージを全国各地で行っている。

# 森田桂介

三原市☆僕らの宝物

にゃんたぶう やつます

「市民の皆さんへメッセージをお願いします。」

「なんと！もりちいは築城450年記念のビデオで主演を務めています。一度見てくださーい！三原を皆さんと一緒に盛り



## 私の好きな風景

野球に明け暮れた三原中央シニア専門のグラウンドやトライアスロン大会に出場した佐木島です。



▲写真は、森田さんがトライアスロンさぎしま大会に出場したときの様子

「上げたい！三原のPRをこれからはがんばります！僕らと友達になってください」

**三原市の人口** (9月30日現在)

※外国人住民を含む。  
※( )内は前年同月との比較。

世帯数	43,717 世帯 (-219)
人口	94,645 人 (-1,318)
男	45,322 人 (-631)
女	49,323 人 (-687)

人口移動の詳細については  
**広島県 人口移動 月報** で検索

**税などの納期 (普通徴収)**

- 国民健康保険税(第5期)
- 介護保険料(第5期)
- 後期高齢者医療保険料(第5期)
- 固定資産税・都市計画税(第2期延長分)

納期限 30日(金)まで

夜間収納窓口(19時まで)  
毎週木曜日

**航空機の騒音測定結果(9月分)(Lden)**

- ▶正広局(本郷町善入寺正広)=48.0
- ▶本郷局(本郷町船木川西上)=53.8

**あ・と・が・き**

さまざまな植物が実を結ぶ季節。子どもたちも大きなサツマイモを収穫しました。暑い毎日が終わわり、日々季節が変わりゆくのを感じます▼今年のやっさ祭りは秋に開催されます。踊りではなく、取材で参加する初めてのお祭り。復興を祈願し、まち全体が一丸となる様子をカメラに収めたいと思います▼まだまだ若葉な私ですが、日々の経験を無駄にせず努力し続けることで紅葉のように奇麗に色づけたらと思います(Y)

平成30(2018)年11月号  
第164号 毎月1日発行  
編集・発行／三原市秘書広報課

〒723-8601 広島県三原市港町三丁目5番1号  
秘書広報課 ☎0848・67・6007  
市ホームページ <http://www.city.mihara.hiroshima.jp/>

再生紙と大豆インクを使用しています。  
点字版や録音テープ・CDも発行しています。問い合わせは秘書広報課へ。